

2019年1月31日

三信電気株式会社

各位

フル CMOS ワンチップの AM/FM ラジオチューナー IC の開発に成功

三信電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：鈴木 俊郎）は、ソアリス株式会社（本社：神奈川県横浜市）と共同で、フル CMOS のワンチップ 0.95V 駆動 AM/FM/FM Stereo/ラジオチューナー IC（商品名：SSS16R1482）の開発に成功しました。信号処理をすべてアナログ回路で実現することで、低電圧・低消費電流駆動を実現しました。

○電源電圧：0.95V～3.6V

○消費電流：MAX 9mA(FM)、7mA(AM)

※弊社測定環境での計測値です。

同 IC を使用することで、バラクタダイオードや AM/FM セラミックフィルタなどの周辺部品点数を大幅に削減することができ、セットの小型化やコストダウンが図ることができます。今後、市場への本格的なサンプル提供を実施する予定です。

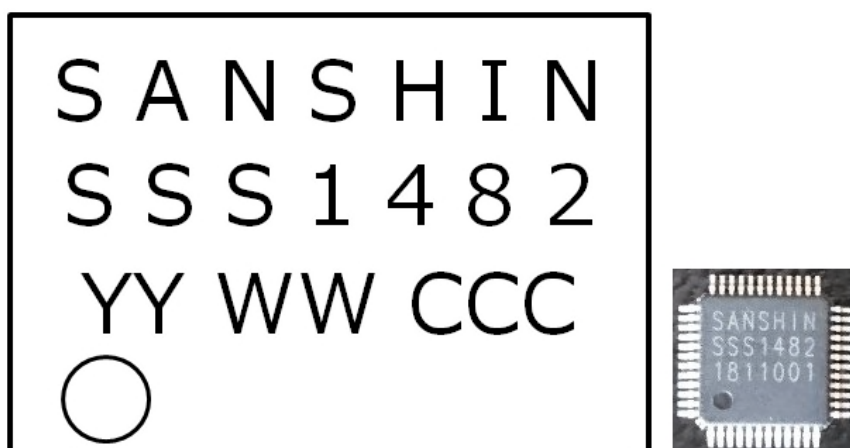
●主な用途

電源電圧が 0.95V～3.6V までのポータブルラジオ、乾電池 1 本で動作するラジオに対応します。制御マイコンや EEPROM を接続していただくことで、ラジオ以外のオーディオ機器にも対応可能です。今後は、小型携帯機器分野への製品を展開する予定です。

<新製品 SSS16R1482 の主な特徴>

1. 信号処理をすべてアナログ回路で実現したフル CMOS ラジオチューナー IC を実現。
2. バラクタダイオード、セラミックフィルタ、中間周波数トランス、FM 検波セラミックフィルタを使用しません。
3. ラジオに必要な多くの機能を搭載
 - ・イメージ信号除去回路内蔵(ローIF 周波数使用)
 - ・SCF(スイッチド・キャパシタ・フィルタ)技術を使った FM/AM 中間周波フィルタ
 - ・無調整 FM 復調回路
 - ・無調整ステレオデコーダ内蔵
 - ・デシベル表示 FM/AM RSSI
 - ・PLL シンセサイザ内蔵
 - ・PLL 基準周波数は 32.768KHz で発振回路内蔵（発振子外付け）
 - ・直流電圧でバンド切り替え設定
 - ・定電圧レギュレータ内蔵

外形捺印図(イメージ)



本件に関するお問い合わせ先

・三信電気株式会社 第一営業ユニット 第一営業部 木村（きむら）

E-mail : kimura-m@sanshin.co.jp

電話番号 : (03) 5484-7350